

熊本県立菊池少年自然の家 活動プログラム集



も く じ

	もくじ.....	P 1
野 外 活 動	<small>かんのんだけ</small> 観音岳ハイキング登頂コース.....	P 2~3
	<small>かんのんだけ</small> 観音岳ハイキング冒険コース.....	P 4~5
	<small>ごんげんやま</small> 権現山ハイキング.....	P 6~7
	<small>めくらだけ</small> 女鞍岳ハイキング.....	P 8~9
	ニジマスつかみ.....	P 10~11
	沢登り.....	P 12~13
	ターザンリバー.....	P 14~15
	Q ハンティング.....	P 16~17
	フライングディスクゴルフ.....	P 20~21
	ネイチャーゲーム.....	P 22~23
	自然を感じるビンゴ.....	P 24~25
	アニマルフィールドビンゴ.....	P 26~27
	草そり.....	P 28~29
防 災 活 動	野外炊飯.....	P 30~31
	ドームテント設営.....	P 32~33
	火起こし体験.....	P 34~35
交 歓 活 動	ナイトゲーム.....	P 36~37
	キャンプファイヤー.....	P 38~39
	ミニファイヤー.....	P 40~41
	キャンドルのつどい.....	P 42~43
	チャレンジランキング.....	P 44~45
	イニシアティブ.....	P 46~47
	ガガ.....	P 48~49
	ペタンク.....	P 50~51
	モルック.....	P 52~53
	くまもと親の学びプログラム.....	P 54~55
創作活動.....	P 56~57	
活動地図・流れ.....	P 58~68	

観音岳ハイキング登頂コース

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○		○	○				
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約4時間 (昼食時間を除く)			
活動の概要											
											
<p>グループごとに標高657m、約8kmの道のりを歩く。 先導は、職員が行う。引率者は、先頭・中間・後尾に位置し、児童の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 携帯用無線 <input type="checkbox"/> 簡易救護セット <input type="checkbox"/> AED <input type="checkbox"/> 簡易トイレ						<input type="checkbox"/> グループ編成(入所前に決めておく) <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒、リュックサック(弁当) <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット					
留意点											
<p>○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。 ○当日の天候や山の状況により、コースを変更する場合がある。 ○人員の確認や健康観察を徹底する。 ○原則、引率者はコースの下見を自主で行っておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○山頂からは女鞍岳を始め、菊池カントリークラブの緑に映えた芝や阿蘇の山並みがよく見える。 ○三コロ岩・天狗杉が見物でロープを使って登り降りする体験が味わえる。 ○夏の時期には帰所する際、川遊び場で水遊び等も行える。</p>											

活 動 内 容(手 順)

所要時間	項 目	内 容
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など
	コースの確認	<input type="checkbox"/> 引率者の配置確認、連絡方法、エスケープゾーン等の最終確認
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装・道具を準備
20分	道具の確認	<input type="checkbox"/> 帽子、水筒、タオル、長袖、長ズボンの着用。
	活動の説明 目的の確認 準備運動	<input type="checkbox"/> コースや全体の流れの説明を受けます。 <input type="checkbox"/> 安全対策の説明 ・1人にならない。(グループで行動) ・水分補給(熱中症対策) ・体調不良の際は引率者へ連絡。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。
3時間 ～ 4時間	ハイキング	<input type="checkbox"/> 目的地に向け出発します。ハイキング(一斉・分散スタート) <input type="checkbox"/> 登山中は、五感で自然を感じながら頂上を目指します。 <input type="checkbox"/> ロープを使って登り下りする急な斜面もあり、自然の厳しさを体験できます。 <input type="checkbox"/> 期待される教育効果 ・頂上についた時の達成感が味わえます。 ・危険を察知し回避する判断力が養われます。 ・苦しい時や手助けが必要な時に仲間と助け合い励ましあう協力が身に付きます。 ・ルールを守って安全に楽しく活動する協調性が養われます。 ※天候によりコースを変更する場合があります。
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック

見
通
し

共
通
体
験

ふ
り
か
え
り

かんのんだけ ぼうけん
観音岳ハイキング冒険コース

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○				○			

対象	時期	時間
どなたでも	通年	約3時間 (昼食時間を除く)

活動の概要



観音岳の周遊コースを歩き天狗杉を目指して歩く。(園児のハイキングとしても利用可能)

先導は、基本的に職員が行う。引率者は、先頭・中間・後尾に位置し、園児・児童の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。より主体的に活動したい場合は追跡ハイキングが選択できる。各班で地図や写真を頼りに自分たちだけで回り、引率者は各チェックポイントで健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> 携帯用無線 <input type="checkbox"/> 簡易救護セット <input type="checkbox"/> AED <input type="checkbox"/> 簡易トイレ	<input type="checkbox"/> グループ編成(入所前に決めておく) <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒、リュックサック(弁当) <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット

留意点

- 事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。
- 当日の天候や山の状況により、コースを変更する場合がある。
- 人員の確認や健康観察を徹底する。
- 原則、引率者はコースの下見を自主で行っておく。

おすすめポイント

- 樹齢400年の天狗杉は迫力があり見物である。
- 水場をぬけたり、木をまたいだりとアスレチックのように楽しみながら歩くことができる。

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	コースの確認	<input type="checkbox"/> 引率者の配置確認、連絡方法、エスケープゾーン等の最終確認	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装・道具を準備	
15分	道具の確認 活動の説明 目的の確認 準備運動	<input type="checkbox"/> 帽子、水筒、タオル、長袖、長ズボンの着用。 <input type="checkbox"/> コースや全体の流れの説明を受けます。 <input type="checkbox"/> 安全対策の説明 ・1人にならない。(グループで行動) ・水分補給(熱中症対策) ・体調不良の際は引率者へ連絡。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見通し
2時間	①ハイキング ※職員先導 ②追跡ハイキング ※グループごと	<input type="checkbox"/> 目的地に向け出発します。 ①ハイキング(一斉・分散スタート) 職員が先導してハイキングをします。 引率者は列の中に入って安全に活動できるようにお願いします。 ②追跡ハイキング(グループごと) 時間差で各グループがスタートしゴールを目指します。 先生は各チェックポイントで待機。 <input type="checkbox"/> ハイキング中は、五感で自然を感じながらゴールを目指します。 <input type="checkbox"/> 期待される教育効果 ・危険を察知し回避する判断力が養われます。 ・苦しい時や手助けが必要な時に仲間と助け合い励ましあう協力が身につきます。 ・ルールを守って安全に楽しく活動する協調性が養われます。 ※天候によりコースを変更する場合があります。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

権現山ハイキング

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○		○	○		○					
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約1時間			
活動の概要											
											
<p>標高549m、約1.3kmの道のりを歩く。</p> <p>先導は、職員または引率者が行い、引率者は先頭・中間・後尾に位置し、児童の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 携帯用無線 <input type="checkbox"/> 簡易救護セット <input type="checkbox"/> AED						<input type="checkbox"/> グループ編成(入所前に決めておく) <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒、リュックサック <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット					
留意点											
<p>○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。</p> <p>○当日の天候や山の状況により、コースを変更する場合がある。</p> <p>○人員の確認や健康観察を徹底する。</p> <p>○原則、引率者はコースの下見を自主で行っておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○希望が丘から見える絶景は一度見る価値あり。</p> <p>○ハイキングコースに草そり場があり、併せて行うことができる。</p> <p>○敷地内の活動なので、安心して行うことができる。</p> <p>○研修会や合宿での息抜きや気分転換にもおすすめ。</p>											

活 動 内 容(手 順)

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	コースの確認	<input type="checkbox"/> 引率者の配置確認、連絡方法、エスケープゾーン等の最終確認	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装・道具を準備してください。	
10分	道具の確認 活動の説明 目的の確認 準備運動	<input type="checkbox"/> 帽子、水筒、タオル、長袖、長ズボンの着用。 <input type="checkbox"/> コースや全体の流れの説明を受けます。 <input type="checkbox"/> 安全対策の説明 ・1人にならない。(グループで行動) ・水分補給(熱中症対策) ・体調不良の際は引率者へ連絡。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見通し
40分	ハイキング	<input type="checkbox"/> 目的地に向け出発します。 ハイキング(一斉スタート) <input type="checkbox"/> ハイキング中は、五感で自然を感じながら頂上を目指します。 <input type="checkbox"/> 期待される教育効果 ・頂上についた時の達成感が味わえます。 ・危険を察知し回避する判断力が養われます。 ・苦しい時や手助けが必要な時に仲間と助け合い励ましあう協力心が身につきます。 ・ルールを守って安全に楽しく活動する協調性が養われます。 ※天候によりコースを変更する場合があります。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

めくらだけ
女鞍岳ハイキング

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○		○			○		
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約3時間 (昼食時間を除く)			
活動の概要											
											
<p>グループで標高623m、約6kmの道のりを歩く。</p> <p>先導は、基本的には職員が行う。引率者は、先頭・中間・後尾に位置し、児童の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。より主体的に活動したい場合は追跡ハイキングが選択できる。各班で地図や写真を頼りに自分たちだけで回り、引率者は各チェックポイントで健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 携帯用無線 <input type="checkbox"/> 簡易救護セット <input type="checkbox"/> AED <input type="checkbox"/> 簡易トイレ						<input type="checkbox"/> グループ編成(入所前に決めておく) <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒、リュックサック(弁当) <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット					
留意点											
<p>○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。</p> <p>○当日の天候や山の状況により、コースを変更する場合がある。</p> <p>○人員の確認や健康観察を徹底する。</p> <p>○原則、引率者でコースの下見を自主で行っておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○途中に小川があり、足をつけたりなどして小休憩できる。</p> <p>○1本道なので迷わずに実施できる。</p> <p>○アップダウンが激しいので、体力づくりにもなる。</p> <p>○班活動で行える、追跡ハイキングにすることもできる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容
事前	事前打ち合わせ	□活動前に態度決定を行います。※利用者の体調・天候状況など
	コースの確認	□引率者の配置確認、連絡方法、エスケープゾーン等の最終確認
	準備物の確認	□野外活動に適した服装・道具を準備してください。
15分	道具の確認	□帽子、水筒、タオル、長袖、長ズボンの着用。
	活動の説明 目的の確認 準備運動	<input type="checkbox"/> コースや全体の流れの説明を受けます。 <input type="checkbox"/> 安全対策の説明 ・1人にならない。(グループで行動) ・水分補給(熱中症対策) ・体調不良の際は引率者へ連絡。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。
2時間 ～ 3時間	①ハイキング ※職員先導 ②追跡ハイキング ※グループごと	<input type="checkbox"/> 目的地に向け出発します。 ①ハイキング(一斉スタート) 職員が先導してハイキングをします。 引率者は列の中に入って安全に活動できるようにお願いします。 ②追跡ハイキング(グループごと) 時間差で各グループがスタートしゴールを目指します。 引率者は各チェックポイントで待機。 <input type="checkbox"/> ハイキング中は、五感で自然を感じながら頂上を目指します。 <input type="checkbox"/> 期待される教育効果 ・頂上についての達成感が味わえます。 ・危険を察知し回避する判断力が養われます。 ・苦しい時や手助けが必要な時に仲間と助け合い励ましあう協力心が身につきます。 ・ルールを守って安全に楽しく活動する協調性が養われます。 ※天候によりコースを変更する場合があります。
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック

見通し

共通体験

ふりかえり

ニジマスつかみ

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
					○	○	○			○	

対象	時期	時間
どなたでも	5～9月(適した時期) 水曜日以外(夏休みを除く) 4月、10月以降も実施可能	約2時間

活動の概要



囲いの中で、ニジマスを手づかみし、自分の手でさばいてから焼いて食べる食育活動。

(焼く作業については自然の家職員が行う。)

※水曜日は業者が休みのため、実施できません。(夏休みを除く)

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> ニジマス <input type="checkbox"/> たらい・ナイフ <input type="checkbox"/> 無線機 <input type="checkbox"/> 炭 <input type="checkbox"/> 焼き台 <input type="checkbox"/> 網 <input type="checkbox"/> 塩 <input type="checkbox"/> 串(番号や名前は事前に団体で記入しておく)	<input type="checkbox"/> ニジマス代(1人400円) <input type="checkbox"/> グループ編成(5～8人) <input type="checkbox"/> 濡れてもいい服装、かかとのあるサンダル、タオル <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 ※川遊び場まで歩く場合 (長そで、長ズボン、帽子、軍手) <input type="checkbox"/> 笛 <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット

留意点

○班ごとに網の中に入るのので、事前にグループ分けを行っておく。

○焼く時間は(15～20分)かかるので、その間は川遊びをして待っておく。

引率者は、さばき担当と川遊びを監視する担当に分かれるので、分担しておく。

おすすめポイント

○命の大切さや食べ物に対する感謝の気持ちを養うことができる。

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前にニジマスつかみ・川遊びの流れを確認します。 <input type="checkbox"/> ニジマスつかみを実施するときの引率者の役割決めを行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 川遊びができる服装	
15分	活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> 川遊び場での注意点を説明します。 (活動の範囲、滑りやすい岩に注意、石を投げないなど) <input type="checkbox"/> ニジマスつかみの説明 流れに沿って説明を行う。 ①捕まえる ②気絶させる ③さばく ④竹串をさす ⑤焼く <input type="checkbox"/> ニジマスつかみをとおして食育、命の大切さを学ぶ機会とします。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
90分	ニジマスつかみ 活動開始	<input type="checkbox"/> グループごとに実施します。 ※人数が多い場合は、ニジマスつかみと並行して川遊びを行います。 ニジマスつかみの流れ ①捕まえる ②気絶させる、さばく ③竹串を刺す ④焼く ※活動全体の監視は引率者でお願いします。 ※自然の家職員がサポートします。 ※利用人数によって活動時間が異なりますのでご了承ください。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 <input type="checkbox"/> 徒歩で帰所する場合は、ハイキングの服装に着替えます。	ふ り か え り

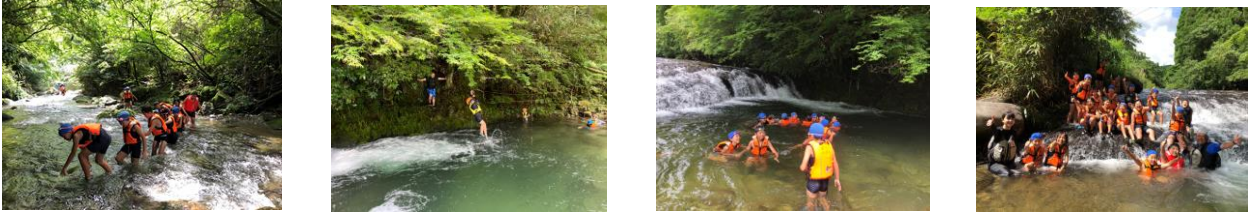
沢 登 り

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○	○			○				○	○	○	○
対象		時期		コース・距離・時間							
高学年向け		6~9月 (適した時期)		スタート~ゴールまで 600m 1時間半~2時間							
活動の概要											
 <p>グループごとに下流から上流に向かって協力して歩く。 ※自然の滑り台や飛び込めるような場所がある。 引率者は、川の状態などを確認し安全の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者に準備すること					
<input type="checkbox"/> 無線機 <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ライフジャケット						<input type="checkbox"/> 水着、アクアシューズ、タオル <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 ※川遊び場まで歩く場合 (長そで、長ズボン、帽子、軍手) <input type="checkbox"/> 笛 <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット					
留意点											
<p>○事前に、場所の点検(水量、水流、岩場、危険物等)、子どもの泳力の確認を行う。 ○流れが速いポイントなどがあるので、引率者の補助が必要。 ○笛の準備をしておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○流れに逆らったり、岩を乗り越えたりと天然のアスレチックのように楽しめる。 ○安全なルートを探したり、滑らないよう身をこなしたり、考える力を養うことができる。</p>											

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に沢登りでの活動や川遊びの流れを確認します。 <input type="checkbox"/> 沢登りを実施するときの引率者の役割決めを行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 川遊びができる服装 <input type="checkbox"/> 自然の家で、ヘルメット・ライフジャケットを準備します。 ※数に限りがありますので、利用者が多い場合は、2交代制で実施する場合があります。	
30分	①沢登り スタート場所まで ハイキング ②活動の説明 ③目的の確認	<input type="checkbox"/> 川遊び場で、川遊びができる服装に着替え、 ライフジャケットとヘルメットを 渡します。 <input type="checkbox"/> 準備体操 <input type="checkbox"/> 川遊び場から沢登りスタート地点まで徒歩で移動します。 <input type="checkbox"/> スタート地点到着後、沢登りでの注意点を説明します。 ※バディなども決めます。 <input type="checkbox"/> ヘルメット、ライフジャケットを着用します。 ※バディでチェックします。 <input type="checkbox"/> ライフジャケットを着用した浮き方の体験を行います。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
90分	沢登り 活動開始	<input type="checkbox"/> ゴールの『滝』を目指し出発します。 <input type="checkbox"/> 沢登り中は、五感で自然を感じながら、安全を第一に グループで協力し、助け合いながらゴールを目指します。 <input type="checkbox"/> 途中、自然のウォータースライダーや飛込みにチャレンジできる 場所があります。(引率者はサポートをお願いします。) ※利用人数によって活動時間が、異なりますのでご了承ください。 ※天候により、中止す場合があります。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> ヘルメット・ライフジャケットの片付けをします。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)目的が達成されたか確認します。 <input type="checkbox"/> 次の活動、ハイキングの服装に準備します。	ふ り か え り

ターザンリバー

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
				○		○	○			○	
対象				時期				時間			
低学年向け				6～9月(適した時期)				約1～2時間			
活動の概要											
 <p>水深3m、ターザンロープが設置してあり、飛び込むことができる。 引率者は、川の状態などを確認し安全の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 無線機 <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ライフジャケット						<input type="checkbox"/> 水着、アクアシューズ、タオル <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 ※川遊び場まで歩く場合(長そで、長ズボン、帽子、軍手) <input type="checkbox"/> 笛 <input type="checkbox"/> 救護車、救護セット					
留意点											
<p>○事前に、場所の点検(水量、水流、岩場、危険物等)、子どもの泳力の確認を行う。</p> <p>○約15分程度歩くので、前方と後方それぞれに目を配る。</p> <p>○飛び込むポイントは水深が深いので、必ず引率者が中に入って救護の待機をする。</p> <p>○岩場の上は非常に滑りやすいので、走ったり跳んだり危険な行為をさせないようにする。</p> <p>○浮き輪や笛などの準備をしておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○滅多に経験できないターザンロープの飛び込みにチャレンジすることができる。</p> <p>○飛び込みポイントは、水深は深いのが、範囲は4m程度なので安全に遊ぶことができる。</p> <p>○小魚や川の中の生き物観察を行うことができる。</p>											

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前にターザンリバーの活動や川遊びの流れを確認します。 <input type="checkbox"/> 沢登りを実施するときの引率者の役割決めを行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 川遊びができる服装 <input type="checkbox"/> 自然の家で、ヘルメット・ライフジャケットを準備します。 ※数に限りがありますので、利用者が多い場合は、2交代制で実施する場合があります。	
15分	活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> 川遊び場での注意点を説明します。 (活動の範囲、滑りやすい岩に注意、石を投げないなど) <input type="checkbox"/> ターザンポイントまでの沢登りの説明を行います。 <input type="checkbox"/> ヘルメット、ライフジャケットを着用します。 ※パディでチェックします。 <input type="checkbox"/> 準備体操 <input type="checkbox"/> ライフジャケットを着用した浮き方の体験を行います。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
90分	沢登り 活動開始	<input type="checkbox"/> ターザンポイントを目指し出発します。 <input type="checkbox"/> 沢登り中は、五感で自然を感じながら、グループで協力し、 助け合いながら進みます。 <input type="checkbox"/> ターザン体験や飛び込む体験ができます。 引率者はサポートをお願いします。) ※利用人数によって活動時間が、異なりますのでご了承ください。 ※天候により、中止する場合があります。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> ヘルメット・ライフジャケットの片付けをします。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)目的が達成されたか確認します。	ふ り か え り

Qハンティング

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○	○		○	○			○	○	○	○	○
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約2時間			

活動の概要



地図と写真ヒントをもとに、敷地内に隠された20のクイズを探し解き、クイズの得点を競うゲーム。ゲームのルール説明は自然の家職員が行う。

引率者は、ゲーム中、児童・生徒の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 見守りMAP <input type="checkbox"/> 写真ヒント <input type="checkbox"/> 記録用紙 <input type="checkbox"/> クイズの内容と答え(引率者用) <input type="checkbox"/> 無線機	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> レインコート <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 救護セット <input type="checkbox"/> 事前のグループ編成(1班4~6人程度)

留意点

- 敷地内は、斜面や地面の不安定な場所が多いため走らない。
- 児童・生徒は必ず班で行動し、怪我などの緊急時には近くの団体引指導者へ知らせる。
- 事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。
- 人員の確認や健康観察を徹底する。

おすすめポイント

- コースや順序などは決まっておらず、自由に探し回れることから、児童・生徒がグループ内での作戦を立てたり、時間内に得点をより稼ぐ方法について考えたりすることができる。
- 全敷地内を使うので、とても良い運動になる。ゴールした時の達成感が味わえる。

活 動 内 容(手順)

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 範囲等の打ち合わせを行います。 <input type="checkbox"/> チェックポイントの確認を行います。 <input type="checkbox"/> 活動班の確認をします。 <input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 <input type="checkbox"/> 引率者へ無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> Qハンティングの説明を受けます。 ・コース ・地図の見方 ・注意事項など <input type="checkbox"/> 役割分担 ※グループ内の役割を決めます。 <input type="checkbox"/> 引率者とのチェックポイントを確認し移動します。 <input type="checkbox"/> 目的、目標の確認をします。	見通し
50分 ~100分	活動開始	<input type="checkbox"/> スタート前に、班で作戦会議を行います。 <input type="checkbox"/> ゴール時は各団体で答え合わせを行います。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

フライングディスクゴルフ

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○			○				
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約2時間			
活動の概要											
 <p>敷地内に設置されたホール・タイヤなどに、ディスクを投げ入れたり当てたりして、投数を競う活動。活動のルール説明は自然の家職員が行う。引率者は活動中、児童・生徒の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。</p>											
						利用者に準備すること					
<input type="checkbox"/> ディスク <input type="checkbox"/> スコアカード <input type="checkbox"/> ゴルフマップ <input type="checkbox"/> 無線機						<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 救護セット <input type="checkbox"/> 事前のグループ編成(1班4～6人程度)					
留意点											
<p>○敷地内は、斜面や地面が不安定な場所が多いため走らない。</p> <p>○児童・生徒は必ず班で行動し、怪我などの緊急時には近くの引率者へ知らせる。</p> <p>○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。</p> <p>○人員の確認や健康観察を徹底する。</p> <p>○ディスクを木に引っ掛けないように気を付ける。</p> <p>○ディスクを投げる時には周囲を確認し、声をかける。ホール近くにいるものはホールから離れ、ディスクが人にあたらないように注意する。</p>											
おすすめポイント											
<p>○ホールインワンを狙い、子どもから大人までが競い合い、楽しむことができる。</p> <p>○ディスクを投げる楽しさや、上手に投げることができたときの達成感がある。</p>											

活 動 内 容(手順)

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 範囲等の打ち合わせを行います。 <input type="checkbox"/> チェックポイントの確認を行います。 <input type="checkbox"/> 活動班の確認をします。 <input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 <input type="checkbox"/> 無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> フライングディスクゴルフの説明を受けます。 ・コース ・スコアカードの使い方 ・注意事項など <input type="checkbox"/> 役割分担 ※グループ内の役割を決めます。 <input type="checkbox"/> 引率者とのチェックポイントを確認し移動します。 <input type="checkbox"/> 目的、目標の確認をします。	見通し
50分 ~100分	活動開始	<input type="checkbox"/> 班ごとが重ならないようにホールに引率者が誘導する。 <input type="checkbox"/> ゴール時にスコアの集計、ふりかえりを行います。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

ネイチャーゲーム

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○	○	○	○		○	○					
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約1時間半			
活動の概要											
 <p>ゲームを通して五感をフルに活用し、自然の不思議や仕組みを学び、自然に対して興味関心を持たせる。 引率者はそれぞれの場所でゲームを実施し、活動中の安全確保を行う。 活動内容は以下の4種目。 【私の木】【カモフラージュ】【葉っぱじゃんけん】【目隠しロープロード】など</p>											
自然の家で準備すること				利用者で準備すること							
<input type="checkbox"/> 活動に必要な道具				<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装（長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル） <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 救護セット <input type="checkbox"/> 事前のグループ編成（1班5～6人程度で4～6班程度が望ましい）							
留意点											
<p>○ゲームをするにあたって、むやみに木を折ったり生き物を殺したりしないことや、周囲の自然をこわさないように気を付ける。</p> <p>○参加者の実態に応じて、実施する種目やルールについて配慮する。</p>											
おすすめポイント											
<p>○風の匂い、木の感触、地面の温度、初めて見る木の実や草花。新しい発見が自然の中にはたくさん。自然を満喫するならコレ！</p> <p>○ゲームで競争し勝ち負けにこだわることなく、楽しみながら「自然への気付き」や「自然に対する優しい気持ち」を育てることができる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 範囲等の打ち合わせを行います。 <input type="checkbox"/> 活動班の確認をします。 <input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 <input type="checkbox"/> 無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> ネイチャーゲームの説明を受けます。 ・範囲 ・注意事項など <input type="checkbox"/> 目的、目標の確認をします。	見通し
60分	活動開始	<input type="checkbox"/> 自然の家職員の指導のもと、活動を行います。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

自然を感じるビンゴ

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○		○	○					
対象				時期				時間			
幼・低学年				通年				約1時間半			
活動の概要											
 <p>ビンゴシートまたはアイテムカードを用い、書かれているアイテム(鳥の声や葉っぱ等)を自然の中から探していく活動。目で見えるものだけではなく、耳や手、鼻等の五感を使わなければ見つけることができない内容であるため、普段気づかないような自然に対する発見や感動を得ることができるとともに、自然に対する興味・関心をもつことにつながる。</p>											
自然の家で準備すること					利用者で準備すること						
<input type="checkbox"/> ビンゴシート <input type="checkbox"/> ペン <input type="checkbox"/> バインダー					<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装(長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 救護セット <input type="checkbox"/> 事前のグループ編成(1班5~6人程度)						
留意点											
<p>○ゲームをするにあたって、むやみに木を折ったり生き物を殺したりしない。周囲の自然をこわさないように気を付ける。</p> <p>○引率者はすぐに答えを教えたり助言したりせず、参加者自身が気づくまで待つ姿勢を心がける。</p>											
おすすめポイント											
<p>○幼児から大人までが楽しめる活動。自然の素晴らしさを共有し、親睦を深めることにもつながる。</p> <p>○五感を刺激する活動により、大人子ども関わらず心身のリフレッシュになる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 範囲等の打ち合わせを行います。 <input type="checkbox"/> チェックポイントの確認を行います。 <input type="checkbox"/> 活動班の確認をします。 <input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 <input type="checkbox"/> 無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> 自然を感じるビンゴの説明を受けます。 ・範囲 ・シートの使い方 ・注意事項など <input type="checkbox"/> 目的、目標の確認をします。	見 通 し
60分	活動開始	<input type="checkbox"/> スタート前に、班で作戦会議を行います。 <input type="checkbox"/> ゴール時に答え合わせ、ふりかえりをを行います。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふ り か え り

アニマルフィールドビンゴ

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○		○	○				○	○		
対象				時期				時間			
幼児向け				通年				約2時間			
活動の概要											
<p>決められた範囲内にセットされた動物カードを探し、見つけたらビンゴシートに色塗りをしながらビンゴシートの完成を競い合うゲーム。引率者は活動前の動物カードのセッティングと、終了後の撤収を行う。また、活動中、児童の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること					利用者で準備すること						
<input type="checkbox"/> ビンゴカード <input type="checkbox"/> 動物カード <input type="checkbox"/> ペン <input type="checkbox"/> 無線機					<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装(長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 救護セット <input type="checkbox"/> 事前のグループ編成(1班4~6人程度)						
留意点											
<p>○敷地内は、斜面や地面が不安定な場所が多いため走らない。 ○児童・生徒は必ず班で行動し、怪我などの緊急時には近くの引率者へ知らせる。 ○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。 ○人員の確認や健康観察を徹底する。 ○動物カードは範囲内にある樹木の枝に紐でつるす。 ○活動中、各ポイントの動物カードやペンは、所定の場所から移動させない。</p>											
おすすめポイント											
<p>○ビンゴゲームなので、ルールが簡単で分かりやすい。 ○友達と協力しながら自然の中を歩き回ることにより、心身を鍛え、自然を体感し、自然の中の遊びの楽しさを味わうことができる。 ○ビンゴカードを自由に設置できるので、様々な人数や対象・時間に対応できる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 範囲等の打ち合わせを行います。 <input type="checkbox"/> チェックポイントの確認を行います。 <input type="checkbox"/> 活動班の確認をします。 <input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 <input type="checkbox"/> 無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> アニマルフィールドビンゴの説明を受けます。 ・範囲 ・シートの使い方 ・注意事項など <input type="checkbox"/> 引率者とのチェックポイントを確認し移動します。 <input type="checkbox"/> 目的、目標の確認をします。	見通し
50分 ～100分	活動開始	<input type="checkbox"/> スタート前に、班で作戦会議を行います。 <input type="checkbox"/> 各団体にゴール時に答え合わせ、ふりかえりを行います。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評 <input type="checkbox"/> マダニがついていないかの相互チェック	ふりかえり

草そり

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○			○				
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約1時間			
活動の概要											
 <p>風を感じながら、約70メートルの斜面をそりで滑走する。引率者はコースのスタート地点・中間・ゴール地点に配置し、安全面の徹底を図る。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> そり(数量制限あり) <input type="checkbox"/> 無線機						<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 救護セット					
留意点											
<p>○滑走者がいる間は、コース内には入らない。前の人が滑り終わり、コースから出たらスタートする。</p> <p>○停止する際には、手足をそりから出さず、全身で横に倒れてとめること。</p> <p>○立ち乗りや、二人乗りはしない。</p> <p>○事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家職員に連絡し、指示を受ける。</p> <p>○人員の確認や健康観察を徹底する。</p>											
おすすめポイント											
<p>○子どもから大人まで夢中になって遊ぶことができる。</p> <p>○ルール指導や用具の借用も簡単なので、その他の活動との調整がやすくプログラムに入れやすい。</p>											

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認をします。※利用者体調なども確認	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・飲料水を準備してください。	
10分	集合 移動 活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> 指定された場所に集合してください。 <input type="checkbox"/> 集合完了後、全体で草そり場へ移動します。 <input type="checkbox"/> 到着後、草そりの受け渡しを行います。 <input type="checkbox"/> 安全な道具の使い方・滑り方の注意点を説明します。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
30分 ※時間は 団体による	草そり 活動開始	<input type="checkbox"/> 草そりを開始します。 <input type="checkbox"/> 引率者は、スタート地点、中間、下の方と役割場所を決めます。 <input type="checkbox"/> 滑る際は、声掛けが必要になります。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。	ふ り か え り




野外炊飯

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○	○		○				○	○	○	○	
対象				時期				時間			
小学生～一般				通年				約3時間			
活動の概要											
											
<p>○A サイト50名程度、B サイト30名程度の2ヶ所で使用可。</p> <p>○野外炊飯時は、自主活動となる。</p>											
自然の家で準備すること				利用者で準備すること							
<input type="checkbox"/> 炊飯用具一式 <input type="checkbox"/> 炊飯用薪(一束200円)				<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装(長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 準備物に関しては利用の手引き参照							
留意点											
<p>○火気や刃物の取り扱いには十分注意する。</p> <p>○食中毒・感染症を防ぐために、手洗いの徹底、食材の十分な加熱を行う。</p> <p>○食材の持ち込みは原則禁止。 ○検品を必ず取る。</p> <p>○炊事場、炊具道具については、確認、洗浄、後始末、清掃作業を行う。</p> <p>○ゴミは自然の家で引き取るが、分別は団体で行う。</p>											
おすすめポイント											
<p>○食事をつくる体験をとおして、食生活の重要性や楽しさを味わうとともに、野外炊飯に必要な技能を身につけ、家庭への感謝の気持ちを育てることができる。</p> <p>○着火については、ライターやマッチを使わずに火起こし体験と併せて行うこともできる。</p> <p>○米の炊飯については、飯盒・はがまのいずれか選択することができる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
	事前打ち合わせ	□活動場所 食材受け取り場所、時間 指導内容の確認	
	事前の確認	□服装 軍手 水筒 タオル	
30分	活動の説明 目的の確認 準備運動	□健康観察 服装 持ち物チェック □活動中の諸注意 □物品受け渡し □役割分担 □火起こし・調理法の指導(自主 or 依頼) ・火のつけ方、消し方及び危険性 ・火加減、水加減 ・調理法 ・刃物、炊事用具の正しい使い方 □各団体(各班)の目的・目標を確認します。 ※飯盒ごはんを焦がさないように工夫する ご飯とおかずのできあがり時間をできるだけ同時刻になるように工夫する。	見通し
90分	野外調理開始 食事 片づけ 点検	□役割を確認し、取り掛かる ・食材受け取り ・食器・用具洗浄 } ・用具準備→調理 調理器具の片づけ 配膳 会場のセッティング □会食(全員 or 班ごと) □片付けの分担と方法の確認 ・食器洗い } 持参した布巾で水気を取る。 ・飯盒、鍋類磨き ・テーブルの片づけ、検体の提出、火の処理 □利用した食器・調理器具の点検と返却(洗い残しはやりなおし) ※翌日点検を行う場合もある	共通体験
10分	まとめ	□健康観察を行います。 □目的が達成されたか確認します。 ・代表の感想発表 ・引率者の講評	ふりかえり

ドームテント設営

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○				○	○		○	
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約1時間			
活動の概要											
<p>○キャンプ場サイトにドームテントを設営し、宿泊体験を行う。</p> <p>※本館の体育室で、宿泊することもできる。(要相談)</p> <p>○使用定員 1張 子ども4~5人 大人 3人程度</p>											
											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> ドームテント一式(ペグ等も含む) ※持ち込み可 <input type="checkbox"/> 銀マット ※1張りに約3枚 <input type="checkbox"/> 無線						<input type="checkbox"/> 毛布 ※タオルケットなど (事前連絡で毛布の注文レンタルも可能) <input type="checkbox"/> 懐中電灯					
留意点											
<p>○安全な場所に設置する。</p> <p>○道具の管理を徹底する。</p> <p>○設営時は、仲間と協力し安全に行う。</p> <p>○道具の受け渡し、返却は管理棟で行う。</p>											
おすすめポイント											
<p>○キャンプ場で宿泊体験をすることで、大自然を満喫できる。</p> <p>○ドームテントを協力して設営することで達成感、喜びを味わうことができる。</p> <p>○防災教育に基づき、ドームテント設営の仕方を学び、生きる力をつけることができる。</p>											

活 動 内 容(手 順)

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に集合場所・活動場所を確認。 ※天候状況などによって変更する場合があります。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 注文された数のドームテント一式と銀マットを確認します。	
30分	活動の説明 道具の受渡 目的の確認	<input type="checkbox"/> キャンプ場の使用法・場所などの説明を行います。 <input type="checkbox"/> 活動の説明を行います。 ※実際にテントを張って説明を行います。 <input type="checkbox"/> 説明後、道具の受け渡しを行います。 <input type="checkbox"/> グループごとに道具の確認を行います。 <input type="checkbox"/> 団体、グループの目標を確認します。	見 通 し
40分	ドームテント 設営開始	<input type="checkbox"/> グループごとにテントを設営します。 ※テントを張る場所については、予め配置を計画してください。 <input type="checkbox"/> 引率者は、安全に設営できるよう巡回・指導をお願いします。 <input type="checkbox"/> 終了した班から、引率者が安全点検をお願いします。 ※毛布を注文している団体は、本館のリネン室で受け取りをお願いします。	共 通 体 験
60分	片付け 点検	<input type="checkbox"/> 荷物を移動させて、銀マットを片付ける。 <input type="checkbox"/> ほうきでテント内を清掃する。 ※汚れた場合は雑巾で拭く。 <input type="checkbox"/> テントを片付ける。 <input type="checkbox"/> 自然の家職員にチェックしてもらう。	
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 感想や目標が達成されたか確認します。 ・各班で工夫した事など発表します。 ・引率者の講評	ふ り か え り




火起こし体験

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○	○		○	○	○	○	○	
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約1時間			
活動の概要											
<p>○マイギリ式の火起こし道具を使い実施する。</p> <p>○火起こしの際は、各担当を決め協力して実施する。4～5名の班が望ましい。</p>											
											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> マイギリ式火起こし道具一式 <input type="checkbox"/> 火消し用バケツ、火ばさみ						<input type="checkbox"/> 火起こし道具料金 <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル)					
留意点											
<p>○道具の管理を徹底する。</p> <p>○火起こしをする際は、周囲に燃えるものがないところや風が吹かない場所で行う。</p> <p>○消火のための水を準備する。</p> <p>○グループで役割分担を決めて行う。</p>											
おすすめポイント											
<p>○火起こし体験をとおして、火のありがたさを知ることができる。</p> <p>○グループで協力して行うことでコミュニケーション能力を高めることもできる。</p>											

活 動 内 容(手順)

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前提出	<input type="checkbox"/> 道具の準備が必要な為、班数を事前にお知らせください。	
	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に集合場所・活動場所を確認。※天候状況などによって変更があります。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> グループごとに火おこし道具一式があるか確認します。	
30分	活動の説明 道具の受渡 目的の確認	<input type="checkbox"/> 活動の説明を行います。 <input type="checkbox"/> グループごとに道具の確認を行います。 <input type="checkbox"/> 説明後、役割分担をします。 <input type="checkbox"/> 団体、グループの目標を確認します。	見 通 し
50分	火おこし体験 活動開始	<input type="checkbox"/> グループごとに活動を開始します。 ①「火きり棒」の回転スタート※10秒間で約20～30回転 ②煙が出る ③火たねができる ④もぐさを加え火たねを大きくする。 ⑤木くずを加え息を細く吹きかけていく ⑥発火 ※①～⑥の流れとなる。早い班は、30分程度で発火する。 <input type="checkbox"/> 成功体験、失敗体験を繰り返しながら実施します。 <input type="checkbox"/> 火が付いたら、ろうそくなどに灯りを灯します。	共 通 体 験
20分	片付け・まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 <input type="checkbox"/> 感想や目標が達成されたか確認します。 ・各班で工夫した事など発表します。 ・引率者の講評	ふ り か え り




ナイトゲーム

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○	○		○					○		○	○
対象				時期				時間			
高学年向け				通年				約2時間 (1周約40分)			
活動の概要											
											
<p>反射板を頼りに夜道を懐中電灯で照らし、各ポイントの指令文を解きながら、班員で協力して進む。 引率者は各ポイントへ灯りと指令文を設置し、全部の班が通過するまで待機する。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 指令文とその道具 <input type="checkbox"/> 無線機						<input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装(長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル) <input type="checkbox"/> 懐中電灯(各班2~3個) <input type="checkbox"/> 指導者5名~7名以上(ポイント待機者) <input type="checkbox"/> 事前の班編成					
留意点											
<p>○暗い中での活動となるため、行動(歩行)には細心の注意を払い、安全と事故防止に努める。 ○児童・生徒には、地理的状況(コース)を十分理解させておく。 ○けが人発生の場合は、無線機を使って自然の家職員に連絡し、指示を受ける。</p>											
おすすめポイント											
<p>○夜の自然を体感することができる。 ○普段体験することの少ない、子どもだけの夜道歩きができる。(危険予知能力などが養われる) ○コミュニケーション能力や協調性を養うことができる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前 活動の30分前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など <input type="checkbox"/> ナイトゲームの説明を団体の引率者に行います。 <input type="checkbox"/> 各ポイントの役割分担を行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に必要な服装と道具を準備してください。 <input type="checkbox"/> 各ポイントの引率者は、自然の家職員とともにコースのポイントへ移動します。	
10分	活動の説明 スタート地点	※引率者から利用者へ <input type="checkbox"/> ナイトゲームの説明をします。 <input type="checkbox"/> コースや全体の流れを説明します。 <input type="checkbox"/> 安全対策の説明をします。 ・班で行動すること(一人にならない) ・足元をしっかり照らすこと ・危ない場所には近寄らないこと <input type="checkbox"/> 班ごとに目標を設定してもらいます。	見通し
50分	出発 到着	<input type="checkbox"/> 班ごとに出発をします。 各班4～5人を目安とします。 班の懐中電灯は、2～3つで行います。 <input type="checkbox"/> 夜の野外活動を楽しむ。 ※昼間見る、聞くことのできない景色や音を感じる。 ・何の音が聞こえたか(夜の自然) ・1人だったら行くことができたか(仲間の大切さ) ・今の自分の力を知る(怖い・楽しい・嬉しいなどの体験の重要性)	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 健康観察を行い怪我等がないか確認を行います。 <input type="checkbox"/> 人数の確認を行います。	ふりかえり


キャンプファイヤー

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
		○	○			○					
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約2時間			
活動の概要											
											
<p>第1部・第2部・第3部の3部構成で行う。第1部は点火、第2部はレクリエーションや出し物、第3部は納火が基本的な流れであるが、各団体でオリジナルのものでも良い。</p> <p>本番の30分前に引率者と役割のある児童・生徒は現地にてリハーサルを行う。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> キャンプファイヤーの薪 <input type="checkbox"/> 女神衣装(工作室) <input type="checkbox"/> トーチ(本) <input type="checkbox"/> ワイヤレスアンプ、マイク一式 <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> 職員用無線 <input type="checkbox"/> CD(必要に応じて)						<input type="checkbox"/> 薪を申し込む場合…薪代4,000円 ※団体での薪持ち込み可 <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装(長袖シャツ、長ズボンが望ましい) <input type="checkbox"/> 虫よけスプレー <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 音源 <input type="checkbox"/> ゲームや出し物で使用する道具など 言葉(言辞例)や歌の練習、役割分担は利用団体で事前準備しておく。					
留意点											
<p>○活動中は、火の取り扱いに留意しながら進行。</p> <p>○歌や言葉などは、事前に練習をしておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○火のインパクトにより、楽しい思い出として残りやすい。</p> <p>○暗い中で火を囲み、会話や歌を楽しむことで、参加者の親睦が深まる。</p>											

活動内容(手順)

所要 時間	項目	内容
事前 準備	役割分担 歌などの練習 会場準備 ※準備係 女神衣装合わせ	<p>□各係に役割を十分理解させてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【引率者の役割】</p> <p>□キャンプファイヤー担当(1名) □営火長(1名)</p> <p>□エールマスター(1名～)※児童・生徒でもよい</p> <p>□女神の着替え・世話(1名)※着替え手伝い</p> <p>□ファイヤーキーパー(1名～)※木をくべる(1部途中まで)</p> <p>□BGM 係(1名)</p> <p>【児童・生徒の役割】</p> <p>□女神(1名～) □献詞者(2名～)※学校の規模により変更</p> </div> <p>※キャンプファイヤーで歌う歌は、練習しておいてください。</p> <p>□女神の衣装合わせ。(事前打ち合わせまでに)</p> <p style="padding-left: 20px;">※衣装合わせは引率者が対応</p> <p>□代表者会にて全体の流れ、役の人数、持ち物を確認。(無線引き渡し)</p>
15 分	第1部 点火	<p>①役以外の児童・生徒は薪組を囲むように静かに入場。</p> <p>②エールマスターによるはじめの言葉で開始。</p> <p>③女神入場。火の長の前で女神の言葉。</p> <p>④女神から火の長に分火。その後、女神退場。※分火は火をもらう人がトーチをやや傾ける。</p> <p>⑤営火長の言葉。その後、献詞者は火の長の前へ移動。</p> <p>⑥営火長から献詞者へ分火。</p> <p>⑦献詞者からの誓いの言葉。※目標など</p> <p>⑧献詞者は元の場所に戻り点火。その後、火の長と共に退場。</p> <p>⑨歌を歌う。</p> <p>⑩エールマスターによる結びの言葉。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">見 通 し</div>
50 分	第2部 レクリエーション 出し物	<p>□出し物やレクリエーション。(団体準備)</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">共通体験</div>
10 分	第3部 納火	<p>①エールマスターからのおわりの言葉。</p> <p>②「今日の日さようなら」などの歌を歌う。</p> <p>③静かに全員退場。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">ふりかえり</div>
10 分	後片付け	<p>□全員退場後、利用団体で鎮火。</p> <p style="padding-left: 20px;">※翌朝、薪の片付けをお願いします。(営火場裏の倉庫へ)</p>

ミニファイヤー

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
		○	○			○					
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約1時間			
活動の概要											
											
通常のキャンプファイヤー薪組の1/4の大きさで、手軽に実施することができる。(高さ約 50cm)											
自然の家で準備すること				利用者で準備すること							
<input type="checkbox"/> ミニファイヤーの薪組 <input type="checkbox"/> トーチ				<input type="checkbox"/> 薪を申し込む場合…薪組1,000円 ※団体での薪持ち込み可 <input type="checkbox"/> 野外活動に適した服装 (長袖シャツ、長ズボンが望ましい) <input type="checkbox"/> 虫よけスプレー <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 必要なCD、デッキなど							
留意点											
○活動中は、火の取り扱いに留意しながら進行する。											
おすすめポイント											
○家族や少グループでの利用におすすめ。 ○みんなで火を囲みながら、会話を楽しんだり、歌を歌ったりとキャンプの醍醐味を味わうことができる。											

活 動 内 容(手 順)

所要時間	項 目	内 容	
事前準備		<input type="checkbox"/> 点火する人を決めてください。 ※児童・生徒でもよい。	
15分	点火	<input type="checkbox"/> 点火します。 ※利用団体のオリジナルで、実施することができます。	見 通 し
30分	交流の時間	(例)レクリエーション、出し物、歓談など ※利用団体のオリジナルで、実施することができます。	共 通 体 験
10分	退場	<input type="checkbox"/> 全員退場します。	ふ り か え り
10分	後片付け	<input type="checkbox"/> 全員退場後、利用団体で後片付けをします。必ず、鎮火させてください。 ※宿泊団体の場合、薪片づけは翌日お願いします。 <input type="checkbox"/> 自然の家から貸出したものは返却してください。	

キャンドルのつどい

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
		○	○			○					
対象				時期				時間			
どなたでも				通年				約2時間			
活動の概要											
<p>第1部・第2部・第3部の3部構成で行う。第1部は点火、第2部はレクリエーションや出し物、第3部は納火が基本的な流れであるが、各団体でオリジナルのものでも良い。</p> <p>本番の30分前に引率者と役割のある児童・生徒でリハーサルを行う。</p>											
自然の家で準備すること						利用者と準備すること					
<input type="checkbox"/> ロウソク付きキャンドル台 <input type="checkbox"/> 女神の衣装 <input type="checkbox"/> 大トーチ(2本)、小トーチ(献詞者数) <input type="checkbox"/> ライター等 <input type="checkbox"/> 進行例プリント、言辞例プリント <input type="checkbox"/> CD デッキ						<input type="checkbox"/> ゲームや出し物で使用する物 <input type="checkbox"/> 必要なCD <input type="checkbox"/> 言葉(言辞例)や歌の練習 <input type="checkbox"/> 役割分担					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【引率者の役割】</p> <input type="checkbox"/> キャンドルのつどい担当(1名) <input type="checkbox"/> 火の長(1名) <input type="checkbox"/> エールマスター(1名)※児童・生徒でもよい <input type="checkbox"/> 女神の着替え・世話(1名)※着替え手伝い <input type="checkbox"/> 会場係(1名) <p>【児童・生徒の役割】</p> <input type="checkbox"/> 女神(1名) <input type="checkbox"/> 献詞者(2~6名)※学校の規模により変更 </div>											
留意点											
<p>○活動中は、火の取り扱いに留意しながら進行する。</p> <p>○分火の時は、火をもらう人がトーチを傾け点火する。</p> <p>○歌や言葉などは、事前に練習をしておく。</p>											
おすすめポイント											
<p>○天候に左右されることなく実施できる。</p> <p>○キャンドルの火を囲み、出し物や歌を楽しむことで参加者の親睦が深まる。</p>											

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前準備	役割分担 歌などの練習 会場準備 ※準備係 女神衣装合わせ	<input type="checkbox"/> 各係に役割を十分理解させてください。 ※つどいの中で歌う歌は、練習しておいてください。 <input type="checkbox"/> キャンドルの台等を含め会場の準備を行います。 <input type="checkbox"/> 女神の衣装合わせを行います。 ※衣装合わせは引率者が対応。	
15分	第1部 点火	①キャンドル台を囲むように静かに入場。 ②エールマスターによるはじめの言葉で開始。 ③入場後、女神の言葉。 ④女神は火の長のキャンドルに分火。 ⑤火の長の言葉。 ⑥火の長から献詞者に分火。 ⑦献詞者からの誓いの言葉。 ⑧献詞者がキャンドル台に点火。 ⑨エールマスターによる結びの言葉。 ⑩※キャンドル台を移動し、中央の火以外は消す。	見通し
50分	第2部 《親睦のつどい》 レクリエーション 出し物	<input type="checkbox"/> 出し物やレクリエーションを行います。(団体準備)	共通体験
10分	第3部 納火	①エールマスターよりおわりの言葉。 ②「今日の日はさよなら」などの歌を歌う。 ③静かに全員退場。	ふりかえり
10分	後片付け	<input type="checkbox"/> 火が消えているキャンドル台を片付け、モップがけをします。 <input type="checkbox"/> 自然の家から貸出したものは返却してください。	

チャレンジランキング

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
							○			○	○

対象	時期	時間
どなたでも	通年	約2時間

活動の概要



運動の得意・不得意に関わらず、コツや運次第で結果が変わってくる活動。記録を得点化し、各種目の合計得点が高ければ高いほど順位は上位となる。グループで全種目回っていくが競技は個人で行う。(総合得点は個人でもグループでも算出できる)

18種類の中から利用団体の規模に合わせて自然の家職員がミニゲームを設置する。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> 各活動の道具 <input type="checkbox"/> 記録用紙	<input type="checkbox"/> グループ編成(1班4名～6名。引率者の人数=班の数) ※引率者の人数に合わせて種目選択することができる。 <input type="checkbox"/> 活動に適した服装

留意点

○参加者の実態に応じて、実施する種目やルールについて配慮する。

おすすめポイント

- 緊張をほぐすことができる。
- 人数や時間に合わせて、実施する種目を選ぶことができる。
- 課題解決のために、作戦を立てるなど体も頭も使うことができる。

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。※利用者体調なども確認 <input type="checkbox"/> 引率者との各ゲームの確認を行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・シューズを準備してください。	
10分	活動の全体説明	<input type="checkbox"/> 自然の家職員は概要、流れ、各ゲームの場所の説明をします。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。 <input type="checkbox"/> グループごとに各ゲーム場所に移動します。	見通し
60分 ※時間は 団体による	チャレンジランキング 活動開始 各ゲームの説明	引率者は、 <input type="checkbox"/> 各ゲームの場所でゲーム補助を行います。 <input type="checkbox"/> グループで全種目を回り、競技は個人で行います。 <input type="checkbox"/> 終了時間までゲームを実施します。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ※各班での課題は達成できたか？など <input type="checkbox"/> 各ゲーム担当者から講評を行います。	ふりかえり

チャレンジランキング18種類(例)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①RDチャレンジ ②ペットボトルボーリング ③洗面器お手玉投げ ④キックスリッパ ⑤ぎりぎりマスターボール ⑥空き缶積み ⑦豆つかみ皿うつし ⑧サイコロ「1」出し ⑨チョップスティックダーツ | <ul style="list-style-type: none"> ⑩リングスロー ⑪タワーキャップ ⑫紙ちぎりのぼし ⑬空き缶転がし ⑭ブックウォーキング ⑮片足バランス ⑯タイム10 ⑰けん玉 ⑱先生とじゃんけん |
|---|--|

イニシアティブゲーム

期待される活動の効果														
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力			
○	○		○					○		○	○			
対象				時期				時間						
高学年向け				通年				約2時間						
活動の概要														
														
<p>セットされた各課題を班員と協力して解決していく課題解決型の活動。課題の解決だけでなく、話し合いの方法や協力の仕方についても学ぶことができる。</p> <p>自然の家職員が各課題のセッティングを行い、引率者は活動中の安全確保や記録用紙の記入を行う。ヒントを与えたりアドバイスはしない。(解決へのプロセスに多くの学びがある。)</p> <p>【スパイダーネット】【エレクトリックフェンス】【日本列島】【迷走 UFO】【ラインナップ】【魔法のじゅうたん】 【目隠し正方形】【パイプライン】【UFO 着陸】【人間知恵の輪】【クロス ザ リバー】</p>														
自然の家で準備すること						利用者で準備すること								
<input type="checkbox"/> 各活動の道具						<input type="checkbox"/> グループ編成(1班5～10人) <input type="checkbox"/> 活動に適した服装								
留意点														
○参加者の実態に応じて、実施する種目やルールについて配慮する。														
おすすめポイント														
<p>○緊張をほぐすことができる。</p> <p>○人数や時間に合わせて、実施する種目を選ぶことができる。</p> <p>○課題解決のために、作戦を立てるなど体も頭も使うことができる。</p>														

活動内容

所要時間	項目	内容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。※利用者体調なども確認 <input type="checkbox"/> イニシアティブゲームの種類を決定します。 <input type="checkbox"/> 引率者との各ゲームの確認を行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・シューズを準備してください。	
10分	活動の説明 (全体) 目的の確認	<input type="checkbox"/> 自然の家職員はイニシアティブゲームの概要、流れ、場所の説明をします。 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。 <input type="checkbox"/> グループごとに各ゲーム場所へ移動します。	見通し
60分 ※時間は 団体による	イニシアティブゲーム 活動開始 各ゲームの説明 ※引率者	<input type="checkbox"/> 引率者は各ゲームの場所ごとに補助を行います。 ※説明開始時間や終了時間は揃えます。 <input type="checkbox"/> 各班で作戦会議を行います。 <input type="checkbox"/> 実際に班で協力し、クリアできるよう目指します。 <input type="checkbox"/> クリアできたら、一回目よりもっと良い記録が出るように作戦タイムを行い、終了時刻までそのゲームを続けます。 <input type="checkbox"/> 終了の合図が鳴ったら、一番良い記録を記入します。 その後、次の指定されたゲームの場所へ移動します。 <input type="checkbox"/> 終了時間までゲームを実施します。	共通体験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ※各班での課題は達成できたか？など <input type="checkbox"/> 各ゲーム担当者から講評を行います。	ふりかえり

ガガ(ニュースポーツ)

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○			○	○			

対象	時期	時間
どなたでも	通年	約1時間

活動の概要



ひざ下を狙うドッチボール。囲いの中で、手で打ったボールが膝よりも下に当たらないように動き回り、膝よりも下に当たった人は囲いの外に出る。最後まで残った人がチャンピオンになる。個人戦、チーム戦が可能である。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> ガガの囲い <input type="checkbox"/> ビブス <input type="checkbox"/> ボール	<input type="checkbox"/> 運動できる服装 <input type="checkbox"/> 体育館シューズ <input type="checkbox"/> 笛

留意点

- 子どもたちが行うときは、大人の審判が1名いることが望ましい。
- ガガの囲いに乗ったり寄りかかったりしない。

おすすめポイント

- 思いっきり身体を動かすことができるので、低学年の子どもにも楽しんでもらえる。
- ゴム製ボールのため当たっても危険性が少ない。

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。(班の人数は5~6人が望ましい) <input type="checkbox"/> 試合の組み合わせやルールの確認をしてください。 ※利用者体調なども確認 <input type="checkbox"/> 道具・コート of 準備を行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・シューズを準備してください。	
10分	活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> ルール・道具・使い方の説明 <input type="checkbox"/> 安全な道具の使い方・注意点を説明します。 ・ボールの使い方 ・コート外での見学の仕方 ・出入りの確認 <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
60分 ※時間は 団体による	ガガ 活動開始	<input type="checkbox"/> 各コートに分かれてゲームを行います。 <input type="checkbox"/> 1試合ゲームが終わったら、休憩(水分補給等・作戦タイム)の時間をとります。 <input type="checkbox"/> 作戦タイム終了後、再び試合を行います。 ★利用団体の人数によって異なりますのでご了承ください。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ※各班での課題は達成できたか? など	ふ り か え り

ペタンク(ニュースポーツ)

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○				○	○			

対象	時期	時間
どなたでも	通年	約1～2時間

活動の概要



投げる地点を決め、2チームが赤と青のボール(各チーム6個ずつ)を投げ合い、黄色の標的球(ビュット)により近づけることによって勝敗を競うゲームである。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> ペタンク用具一式	<input type="checkbox"/> 運動できる服装 <input type="checkbox"/> 体育館シューズ

留意点

- ボールを投げる際は、周囲の安全を確認する。
- 戦略性の高いゲームなので、チームでのコミュニケーションが必要。
- 始めと終わりには必ず道具の数を確かめる。

おすすめポイント

- グループのまとまりを高め、参加者同士の交流を図る。
- 激しい動きがないため、子どもから高齢者まで対等に競技を行うことができる。
- ルールが簡単で誰でも楽しむことができる。

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。※利用者体調なども確認	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・シューズを準備してください。	
10分	活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> 道具の使い方・ルールの説明、コートの確認。 <input type="checkbox"/> 安全な道具の使い方・注意点を説明します。 ・ボールの投げ方 ・ボールの運び方 ※戻す時に投げたりしないなど <input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	見 通 し
60分 ※時間は 団体による	ペタンク 活動開始	<input type="checkbox"/> 各チームに分かれてゲームの練習をします。 <input type="checkbox"/> 各コートに分かれてゲームを行います。 <input type="checkbox"/> 1試合ゲームが終わったら、休憩(水分補給等・作戦タイム)の時間をとります。 <input type="checkbox"/> 作戦タイム終了後、再び試合を行います。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ※各班での課題は達成できたか? など	ふ り か え り

モルック(ニュースポーツ)

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○				○	○			

対象	時期	時間
どなたでも	通年	約1～2時間

活動の概要



チームや個人でモルックを投げて倒れたスキttlに標示されている数字や本数によって、早く50点ぴったりにするゲームである。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること
<input type="checkbox"/> モルック用具一式	<input type="checkbox"/> 運動できる服装 <input type="checkbox"/> 体育館シューズ

留意点

- モルックを投げる際は、周囲の安全を確認する。
- 戦略性の高いゲームなので、チームでのコミュニケーションが必要。
- 始めと終わりには必ず道具の数を確かめる。

おすすめポイント

- グループのまとまりを高め、参加者同士の交流を図る。
- 激しい動きがないため、子どもから高齢者まで対等に競技を行うことができる。
- ルールが簡単で誰でも楽しむことができる。

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。※利用者体調なども確認	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 活動に適した服装・シューズを準備してください。	
10分	活動の説明	<input type="checkbox"/> 道具の使い方・ルールの説明、コートの確認。 <input type="checkbox"/> 安全な道具の使い方・注意点を説明します。 ・モルックの投げ方 ・スキットルの扱い方	見 通 し
	目的の確認	<input type="checkbox"/> 各団体(各班)の目的・目標を確認します。	
60分 ※時間は 団体による	モルック 活動開始	<input type="checkbox"/> 各チームに分かれてゲームの練習をします。 <input type="checkbox"/> 各コートに分かれてゲームを行います。 <input type="checkbox"/> 1試合ゲームが終わったら、休憩(水分補給等・作戦タイム)の時間をとります。 <input type="checkbox"/> 作戦タイム終了後、再び試合を行います。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> 道具等の後片付けをしていただきます。 <input type="checkbox"/> 健康観察を行います。 ※けが等をしていないかの確認 <input type="checkbox"/> 目的が達成されたか確認します。 ※各班での課題は達成できたか? など	ふ り か え り

くまもと親の学びプログラム

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
○			○		○		○	○	○	○	○
対象				時期				時間			
中学生以上				通年				約1時間			
活動の概要											
<p>熊本県が独自に企画・推進している参加体験型(参加者同士の話し合いや振り返り)の学習活動。 保護者向けや中学生・高校生向けなど、多世代に向けて対応できるプログラム。</p>											
自然の家で準備すること						利用者で準備すること					
<input type="checkbox"/> 活動に必要な道具						<input type="checkbox"/> 筆記用具					
留意点											
<p>○グループ分けをしておくのが望ましい。(4~5人程度) ○進行役については、自然の家職員やプログラムトレーナーの派遣を依頼することも可能。</p>											
おすすめポイント											
<p>○共通の話題を話すことで、課題に対するヒントや気づきを得られるとともに、お互いのつながりを深めることにつながる。 ○中学校・高校については、宿泊研修時のオリエンテーションのプログラムとしても活用できる。 ○多世代に向けた様々なプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタート編:主に乳幼児のお子さんをもつ保護者対象 ・スマイル編:主に小学生のお子さんをもつ保護者対象 ・ステップ編:主に中学生、高校生のお子さんをもつ保護者対象 ・次世代編、自立を育むコミュニケーションプログラム:中学生、高校生対象。「大人になったとき」「親になったとき」という視点から、そのときに必要な【自立】と【コミュニケーション】を取り入れた体験的学習プログラム 											

活 動 内 容

所要時間	項 目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	<input type="checkbox"/> 活動前に人数確認と班数を決めます。(班の人数は4~5人が望ましい) <input type="checkbox"/> 道具の準備を行います。	
	準備物の確認	<input type="checkbox"/> 筆記用具を準備してください。	
10分	活動の説明 目的の確認	<input type="checkbox"/> アイスブレイク <input type="checkbox"/> ねらいの確認	見 通 し
60分 ※時間は 団体による	活動開始	<input type="checkbox"/> グループに分かれて活動を行います。 (グループの他、個人で考えたり、ペアで活動したりもできます) *話したくない話題のときは「パス」ができることを伝え、安心して 参加できる雰囲気を作ります。 *誰もが同じように話せるように、1回の発言時間の目安を設定 します。	共 通 体 験
10分	まとめ	<input type="checkbox"/> グループ活動の後、全体で意見を共有します。 (個人→グループ→全体)	ふ り か え り

創作活動

期待される活動の効果

思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感謝する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
◎		○					○				

対象・人数

時期

□どなたでも ※未就学児の場合は要相談

通年(※期間限定)

活動の概要・様子

□自然のものを使って創作活動することで豊かな感性を磨くことができます。

必要経費・所要時間

クラフト名	所要時間	必要経費
(1)木エペンダント	1時間程度	50円
(2)木エストラップ	1時間30分程度	100円
(3)木エカスタネット	2時間程度	150円
(4)竹箸	1時間程度	50円
(5)葉っぱのマグネット	1時間程度	100円
(6)焼き杉の壁掛け	1時間30分程度	150円
(7)まが玉	2時間程度	300円
(8)プラホビー	1時間程度	100円
(9)竹トンボ	1時間程度	100円
(10)紙ブーメラン	1時間程度	50円
(11)ストーンペインティング	1時間程度	50円
(12)ジャンボシャボン玉 (1セット5~6人分)	1時間程度	300円
(13)切り絵	2時間30分程度	120円
* (14)クリスマスリース	2時間程度	300円
* (15)ミニ門松	3時間程度	500円
* (16)手のり門松	2時間程度	150円
* (17)ミニしめ縄	2時間程度	200円
* (18)凧	1時間30分程度	200円

※期間限定の活動です。

自然の家で準備すること

利用者で準備すること

□各創作活動の材料

□下絵など □救急セット

留意点

- グルーガン・バーナーを使用する際は火傷に注意をする。
- 刃物類を使う際は怪我をしないように注意をする。
- 創作の種類によっては、天候・人数による制限がある。

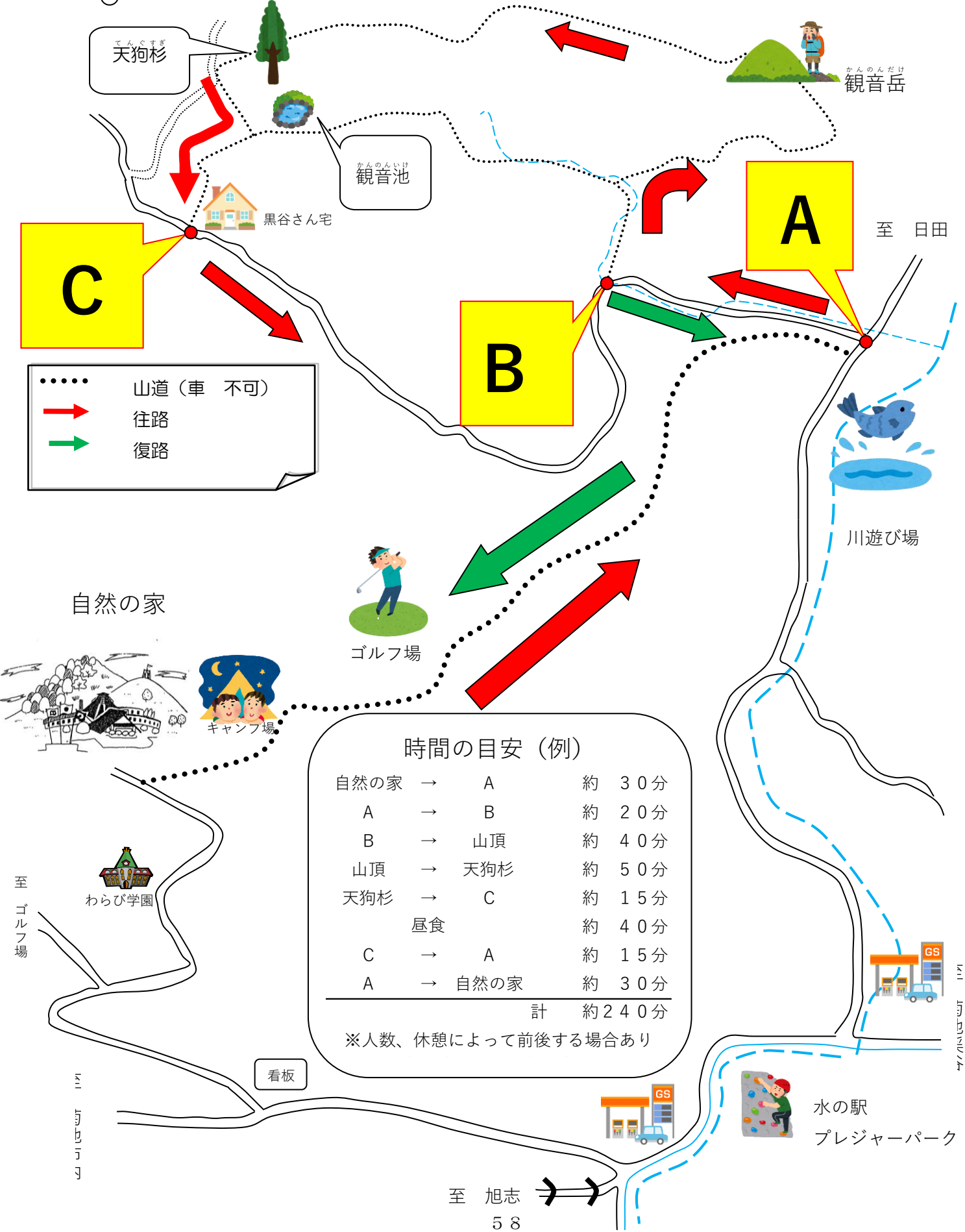
おすすめポイント

- 活動をとおしての思い出作りができる。
- 雨天時のプログラムとしても計画することができる。

活動内容(手順)

所要時間	項目	内容	
事前	打ち合わせ	□時間・場所・進め方を自然の家職員と打ち合わせをします。	
15分	道具の受け渡し 活動の説明	□活動に必要な道具・材料を配ります。 □自然の家職員が活動の流れ・注意点の説明を行います。 □完成までのイメージと目的の確認します。 □タイムスケジュールを作成し流れを説明します。 □安全対策 (例)・刃物の使用法、注意点 ・ガスバーナーの使用法、注意点	見通し
1時間 ～ 2時間	クラフト体験	□目的とタイムスケジュールに沿って活動を行います。	共通体験
	振り返り	□グループ・全体で、作品の鑑賞会をします。 □各々こだわったポイントなど発表します。 □目的が達成されたか確認します。	ふりかえり
10分	片付け	□片づけの流れを説明します。 □怪我をした人がいないか確認します。	

かんのんだけ 観音岳ハイキング登頂コース



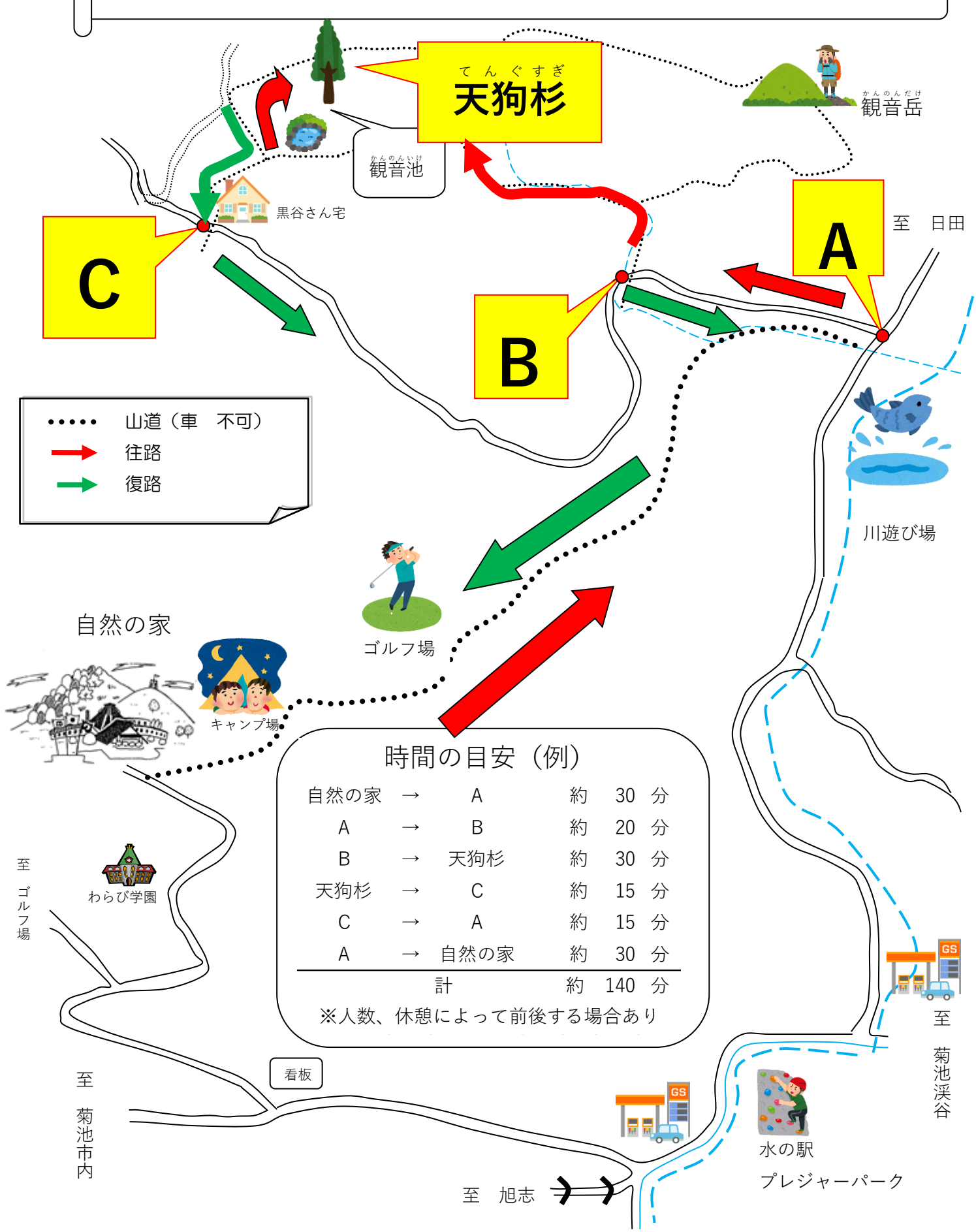
..... 山道 (車 不可)
 → 往路
 → 復路

時間の目安 (例)

自然の家	→	A	約	30分
A	→	B	約	20分
B	→	山頂	約	40分
山頂	→	天狗杉	約	50分
天狗杉	→	C	約	15分
昼食			約	40分
C	→	A	約	15分
A	→	自然の家	約	30分
計				約 240分

※人数、休憩によって前後する場合あり

かんのんだけ ぼうけん
観音岳ハイキング冒険コース



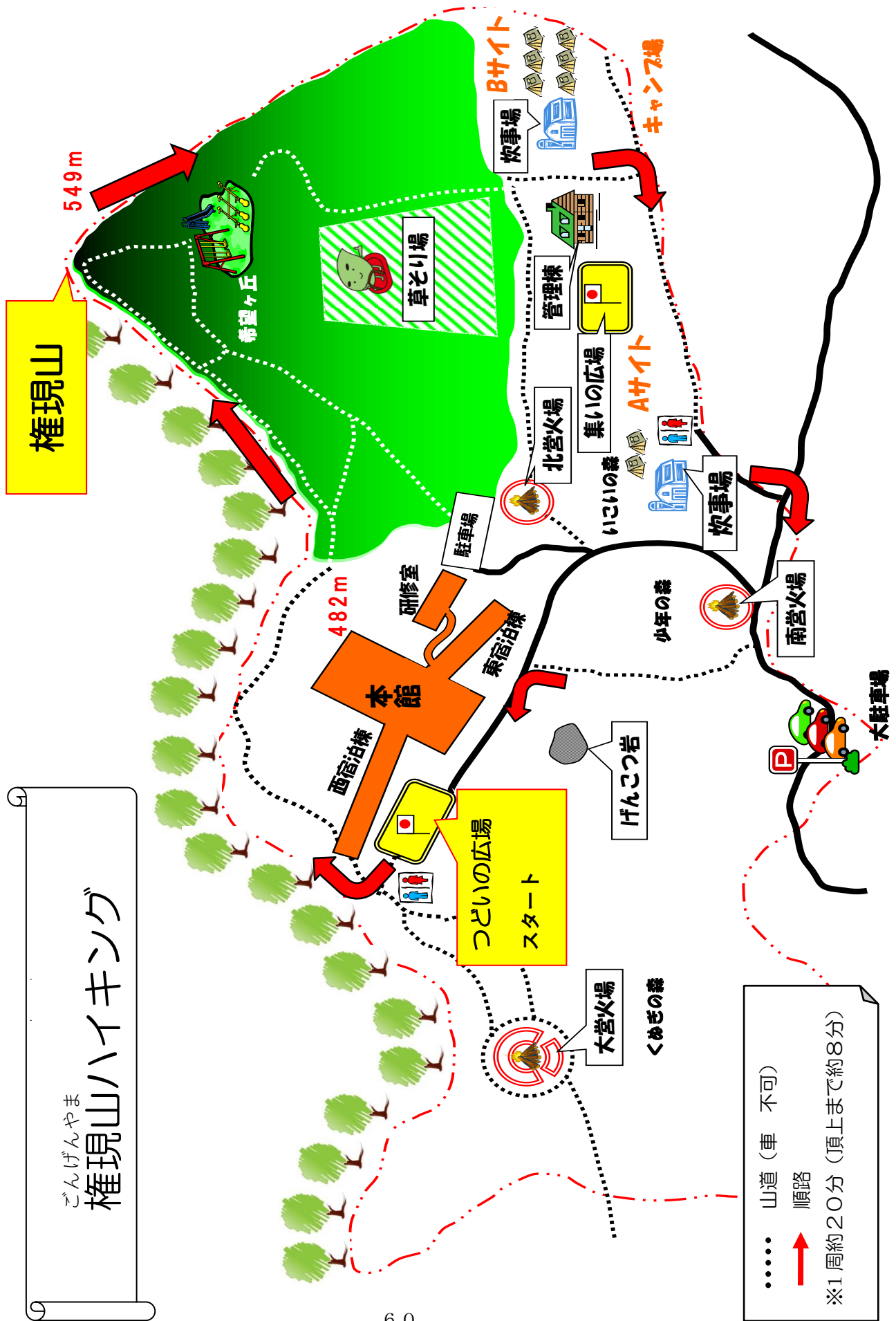
..... 山道 (車 不可)
 → 往路
 → 復路

時間の目安 (例)

自然の家	→	A	約	30 分
A	→	B	約	20 分
B	→	天狗杉	約	30 分
天狗杉	→	C	約	15 分
C	→	A	約	15 分
A	→	自然の家	約	30 分
計			約	140 分

※人数、休憩によって前後する場合あり

ごんげんやま
権現山ハイキング



..... 山道 (車 不可)
 ↑ 順路
 ※1 周約20分 (頂上まで約8分)

めくらだけ 女鞍岳ハイキング



至 菊池市内

旧迫水小学校



ヤマザキ
デイリー
ストア



ゴルフ場看板

B

しいたけ栽培

軽トラ



A

高野さん宅

- 山道 (車 不可)
- 往路
- 復路

大営火場

至
ゴルフ場



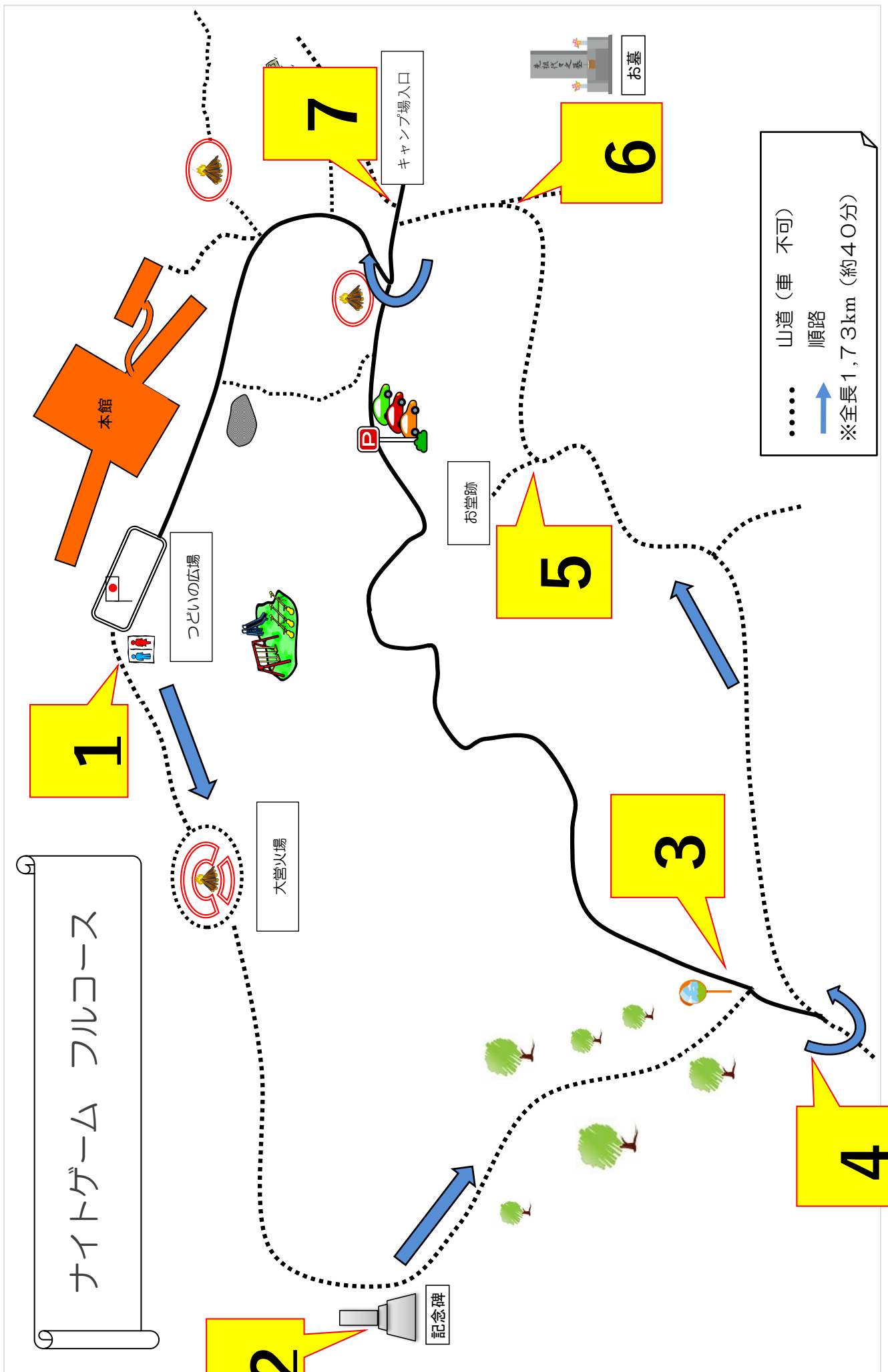
自然の家	→	A	約	15 分
A	→	B	約	30 分
B	→	軽トラ	約	10 分
軽トラ	→	C	約	10 分
C	→	山頂	約	25 分
山頂	→	軽トラ	約	60 分
軽トラ	→	自然の家	約	50 分
計			約	200 分

※人数、休憩によって前後する場合あり

女鞍岳
(623m)

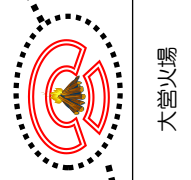


至 菊池溪谷

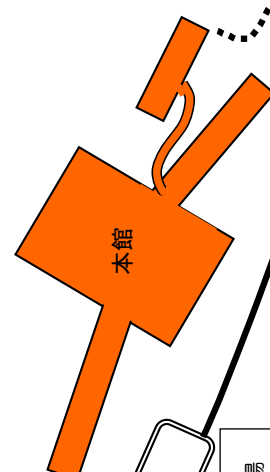


ナイトゲーム 記念碑コース

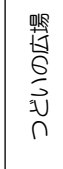
1



大宮火場



本館



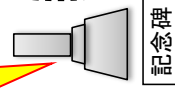
つどいの広場



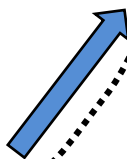
大駐車場

P

2



記念碑



3



お堂跡

4

キャンプ場入口

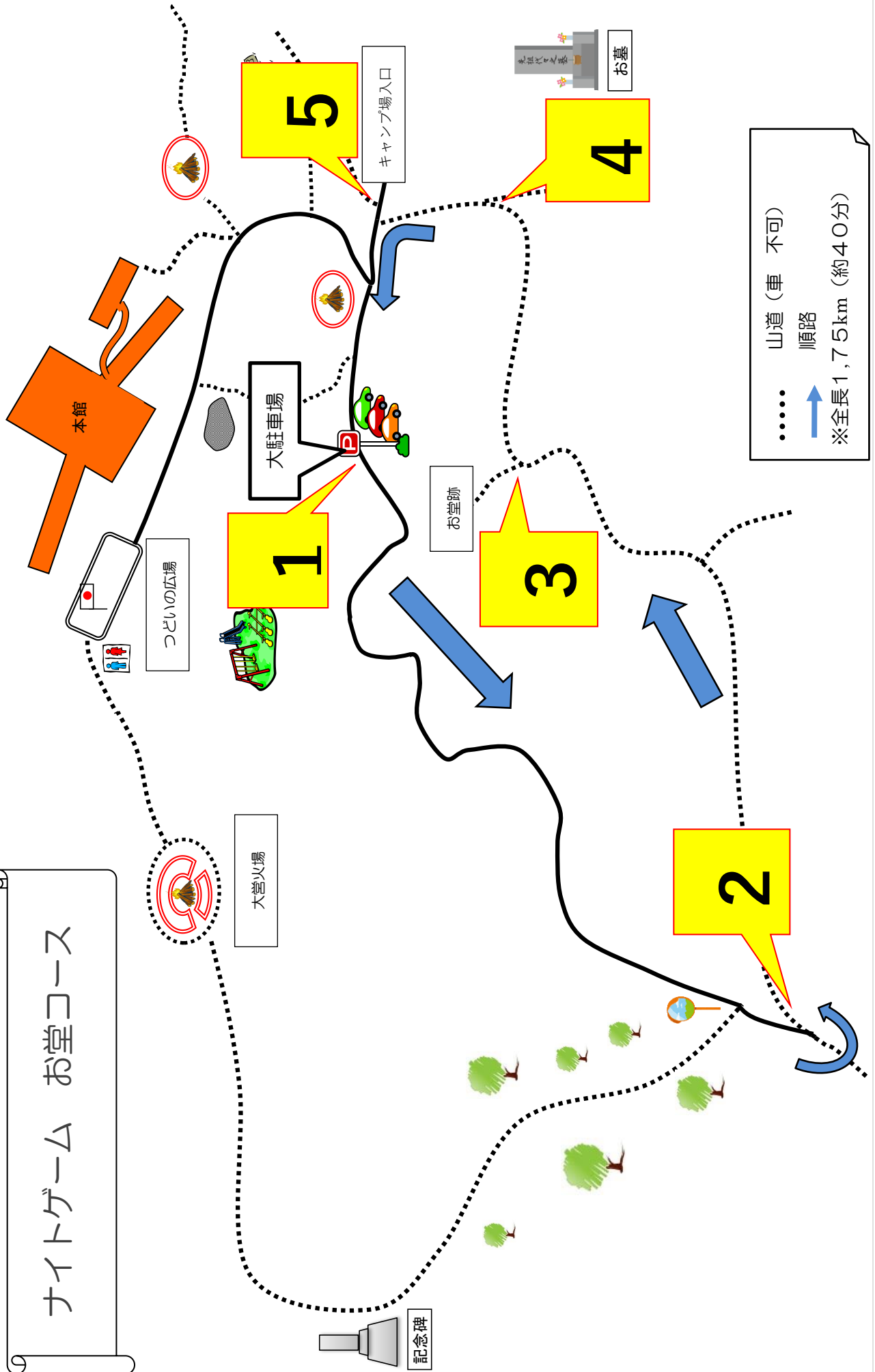
キャンプ場入口



お堂

山道 (車 不可)
順路
※全長1,50km (約40分)

ナイトゲーム お堂コース



キャンプファイヤー(実施例)

1. 準備物

<p>【利用団体】</p> <p><input type="checkbox"/> 薪代 4,000 円 ※薪の持込可</p> <p><input type="checkbox"/> 出し物やゲームで使用する道具 <input type="checkbox"/> 必要なCD <input type="checkbox"/> CDデッキ</p> <p><input type="checkbox"/> 虫よけスプレー <input type="checkbox"/> 懐中電灯</p>
<p>【自然の家】</p> <p><input type="checkbox"/> キャンプファイヤーの薪 <input type="checkbox"/> 灯油 <input type="checkbox"/> 女神の衣装 <input type="checkbox"/> トーチ</p> <p><input type="checkbox"/> ワイヤレスアンプ <input type="checkbox"/> マイク1本 <input type="checkbox"/> ライター等</p> <p><input type="checkbox"/> 貸し出しCD</p>

2. 係 ※()内の数字は最小数

<p>【指導者】</p> <p><input type="checkbox"/> キャンプファイヤー担当(1名) <input type="checkbox"/> 営火長(1名)</p> <p><input type="checkbox"/> エールマスター(1名)※児童・生徒でもよい</p> <p><input type="checkbox"/> 女神の着替え・手伝い(1名)</p> <p><input type="checkbox"/> ファイヤーキーパー(2名) <input type="checkbox"/> BGM 係(1名)</p>
<p>【児童・生徒】</p> <p><input type="checkbox"/> 女神(1名)</p> <p><input type="checkbox"/> 献詞者(2~6名)※学校の規模により変更</p>

3. 流れ

○事前準備		各係の役割分担・曲決めや練習・第2部の準備をお願いします。
○リハーサル (30分前 現地集合) ※自然の家職員・引率者・ 係のみで行う	①女神の衣装合わせ(夕食後) ②実際の場所で通して行う	【引率者の役割】 キャンプファイヤー担当者、営火長、エールマスター、 女神の世話係、ファイヤーキーパー、BGM 係、 【児童・生徒の役割】 女神、献詞者 トーチの持ち方、火の付け方等は自然の家職員が指導。 衣装の貸出。女神のお世話役は引率者で対応。
○第1部(約20分)	①全員入場 ②はじめのことば(エールマスター) ③女神入場 ④女神のことば ⑤女神から営火長に分火 ⑥営火長のことば ⑦営火長から献詞者に分火 ⑧献詞 ⑨献詞者が薪組に点火	言辞例【例1】 入場曲「遠き山に火は落ちて」 言辞例【例2】 言辞例【例3】 献詞者は全員、誓いの言葉(目標でも可)を発表。言辞例【例4】～【例7】
○第2部(約50分)	①出し物 ②レクリエーション	出し物やレクリエーションについては、団体で準備してください。
○第3部(約10分)	①おわりのことば (エールマスターまたは火の長) ②歌 ③退場	言辞例【例8】 曲「今日の日はさようなら」等 言辞例【例9】 一列で退場する。

全員退場後、利用団体で後片付けをします。必ず鎮火をしてください。宿泊団体の場合、薪の片づけは翌日お願いします。

自然の家から貸し出したものは返却してください。

キャンプファイヤー(言辞例)

【例1】はじめのことは:エールマスター

友と語り、助け合い、楽しく過ごした一日も終わり、辺りは夜のとばりに包まれてきました。

ここ菊池少年自然の家も静かな夜を迎えようとしています。

友情と団結を深め、力強く生きることを求めて集まったみなさん、今キャンプファイヤーが始まろうとしています。

まもなく、火の神である女神の入場です。「遠き山に火は落ちて」を歌って女神を迎えましょう。

【例2】女神のことは

①トーチによる点火

私が捧げ持っている、この火は鞍岳の山頂で採火された聖なる友情の火です。この火のように、明るく、温かく、そして力強く、私たちの友情を確かめ、友情を深めることをこの火に誓い点火します。

【例3】営火長のことは

私たちは、素晴らしい大自然に囲まれた菊池少年自然の家で、今、清き、赤き、友情の火をいただきました。その火が赤々と、明るく、温かく、〇〇学校の皆さんたち一人一人を照らしています。

〇〇学校の〇年生の皆さんが、一緒にキャンプファイヤーのつどいを持つことは、おそらく一生に一度ではないかと思えます。この素晴らしい出会いをお互い大切にしたいと思えます。「友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にする」と言われています。

これを機会に、友情を固く結び、この美しく燃え輝く火を灯火として、心の中にいつもでも燃やし続けてください。そして、嬉しい時、悲しい時、寂しい時、この友情の火を囲んでともに過ごした友情を思い出し、この燃えさかる炎のように明るく、温かく、そして力強い、元気な子になってください。

【例4】献詞者①

今日のハイキングでは、素晴らしい原生林の中を歩きました。

400年も経った、大きなスギやヒノキもありました。今まで気づかなかった自然の素晴らしさを発見しました。今からも、心のふるさとである、大自然を私たちみんなで、大切にしていくことを誓います。

【例5】献詞者②

昨日と今日、菊池少年自然の家での〇日間での生活で、私たちはいろいろなことを学びました。

テレビがなくても楽しい生活でした。それは、友達と一緒にだったからです。友達は素晴らしいと思えました。今からも、友達を大切にし、友情を深めていきたいと思えます。

【例6】献詞者③

私たちは、観音岳に登山しました。とても急な上り坂や下り坂がありましたが、全員で頑張りました。これからは、何でもやり始めたら、最後まで頑張ろうと思えます。

【例7】献詞者④

団体生活をする中で、ルールを守ることの大切さを知りました。今からは、規則を守り、自分で責任をもって行動したいと思えます。

【例8】おわりのことは:エールマスターまたは火の長

皆さん、温かく燃えている、この炎を良く見つめてください。明るく燃えている、この炎は、私たちの希望の火であり、友情の印です。そしてまた、愛の火です。この素晴らしい炎を心の奥に納め、明日への新しい力として、社会のために燃やし続けましょう。

【例9】退場前のことは:エールマスター

今まで、赤々と皆さんたち一人ひとりの顔を明るく照らしていた炎も、静かに消えようとしています。この炎が消えても、お互いの心の中に、燃え続けていることを信じて、このキャンプファイヤーを終わりたいと思えます。

キャンドルの集い(実施例)

1. 準備物

【利用団体】
 銀紙付き極小ろうそく(全員分) 出し物やゲームで使用する道具
 必要なCD CD デッキ

【自然の家】
 ろうそく付きキャンドル台 女神衣装 女神用トーチ
 火の長用トーチ 小トーチ(献詞者数分) ライター等
 CD デッキ

2. 係 ※()内の数字は最小数

【指導者】
 キャンドルのつどい担当(1名) 火の長(1名)
 エールマスター(1名)※児童・生徒でもよい
 女神の着替え・世話(1名)※着替え手伝い
 会場係(1名)※照明・放送等

【児童・生徒】
 女神(1名)
 献詞者(2~6名)※学校の規模により変更

3. 流れ

○事前準備		各係の役割分担・曲決めや練習・第2部の準備をお願いします。
○リハーサル (30分前に集合) ※自然の家職員・引率者・ 係のみで行う	①実際の場所で、通して行う。 ②女神の衣装合わせ (リハーサル前に済ませておく)	【引率者の役割】 キャンドルのつどい担当者、火の長、エールマスター、女神の世話係、会場係 【児童・生徒の役割】 女神、献詞者 トーチの持ち方、火のもらい方、付け方等は自然の家職員が指導を実施。 衣装の貸出。女神のお世話役は引率者で対応。
○第1部(約20分) ※開始5~10分前には、全員、 中央ホールまたは研修室等に 集合し、静かに待っておく。	①全員入場 ②はじめのことば(エールマスター) ③女神入場 ④女神のことば ⑤女神から火の長へ分火 ⑥火の長のことば ⑦火の長から献詞者へ分火 ⑧献詞 ⑨献詞者がキャンドル台に点火 ⑩結びのことば(エールマスター)	言辞例【例1】 入場曲「遠き山に火は落ちて」 言辞例【例2】 言辞例【例3】 献詞者は、火の長の前に進み整列し分火。 献詞者は全員、誓いの言葉(目標でも可)を発表。言辞例【例4】~【例7】 キャンドル台を移動し、中央の火以外は消す。小さいろうそくの後片付け。
○第2部(約50分)	①出し物 ②レクリエーション	出し物やレクリエーションについては、団体で準備してください。
○第3部(約10分)	①おわりのことば (エールマスターまたは火の長) ②歌 ③退場	言辞例【例8】 曲「今日の日はさようなら」等 言辞例【例9】 一列で退場する。

全員退場後、利用団体で後片付けをします。火が消えているキャンドル台の片付けをして、モップがけをしてください。

自然の家から貸出したものは返却してください。

キャンドルのつどい(言辞例)

【例1】はじめのことは:エールマスター

友と語り、助け合い、楽しく過ごした一日も終わり、辺りは夜のとばりに包まれてきました。

ここ菊池少年自然の家も静かな夜を迎えようとしています。

友情と団結を深め、力強く生きることを求めて集まったみなさん、今キャンドルのつどいが始まろうとしています。

まもなく、火の神である女神の入場です。「遠き山に火は落ちて」を歌って女神を迎えましょう。

【例2】女神のことは

私は、菊池の山に住む火の女神です。辺り一面、美しい緑に包まれ、豊かな大自然のふところに深くいだかれた、ここ菊池少年自然の家で、多く友と語り、友情を深めるために集まった皆さん、今、闇の中で明るく静かに燃えている、この1本のキャンドルの炎を見つめてみましょう。

この炎は、温かい友情の火です。そしてまた、未来を見つめる希望の火でもあります。わたしは、今から始まるキャンドルのつどいのために、太古の昔から燃え続けてきた、友情・団結・友愛の、この火を、心を込めて皆さんに分ち与えます。

【例3】火の長のことは

今、私たちは大自然のふところにいだかれた菊池少年自然の家で、遠い昔から燃え続けてきた鞍岳の火を迎え、仲間としての“ちぎり”をさらに固く結ぼうとしています。

静かに燃えている、この火によって、今日の文明が開かれてきたことは、皆さん、十分承知のことでしょう。この炎が、持っているエネルギー、光が、きっと皆さん達に明るく、正しく、強く生きるための素晴らしい情熱を与えてくれるものと信じます。

今から始める炎を囲んでのつどいが、厳粛な中にも、自分を見つめるよい機会となり、さらに友情と結団を深め、前進する決意を固めて、一人一人の心の奥深く、いつまでも美しく、楽しい思い出の1ページとなるよう祈ります。

【例4】献詞者①

今日のハイキングでは、素晴らしい原生林の中を歩きました。

400年も経った、大きなスギやヒノキもありました。今まで気づかなかった自然の素晴らしさを発見しました。今からも、心のふるさとである、大自然を私たちみんなで、大切にしていこうと誓います。

【例5】献詞者②

昨日と今日、菊池少年自然の家での2日間での生活で、私たちはいろいろなことを学びました。

テレビがなくても楽しい生活でした。それは、友達と一緒にだったからです。友達は素晴らしいと思いました。今からも、友達を大切にし、友情を深めていきたいと思います。

【例6】献詞者③

私たちは、観音岳に登山しました。とても急な上り坂や下り坂がありましたが、全員で頑張りました。今からは、何でもやり始めたら、最後まで頑張ろうと思います。

【例7】献詞者④

団体生活をする場合、ルールを守ることの大切さを知りました。今からは、規則を守り、自分で責任をもって行動したいと思います。

【例8】おわりのことは:エールマスターまたは火の長

皆さん、温かく燃えている、この炎を良く見つめてください。明るく燃えている、この炎は、私たちの希望の火であり、友情の印です。そしてまた、愛の火です。

この素晴らしい炎を心の奥に納め、明日への新しい力として、社会のために燃やし続けましょう。

【例9】退場前のことは:エールマスター

今まで、赤々と皆さんたち一人ひとりの顔を明るく照らしていた炎も、静かに消えようとしています。この炎が消えても、お互いの心の中に、燃え続けていることを信じて、このキャンドルのつどいを終わりたいと思います。



〒861-1441 熊本県菊池市原4885番地5

熊本県立菊池少年自然の家

指定管理者：ひとづくり JAPAN ネットワーク・三勢共同体

TEL 0968-27-0066
E-mail kikuso@hitodukuri.com

FAX 0968-27-0880
HP <http://www.k-seishonen.com/kikuchi/>